



笹小だより



⑤ 令和8年7月7日

伊丹市立笹原小学校

宿泊行事を終えて

6月5日（金）6日（土）は6年生が修学旅行へ、6月29日（月）から7月3日（金）は5年生が自然学校へ行ってきました。今年度から、体育大会の秋開催に伴い、宿泊行事を春に実施することになりました。どちらの行事も天候に恵まれ、大きな変更なく予定していた活動を終えることができました。

子どもたちが安全に充実した時間を過ごせたのは、日頃からの健康管理や準備にご協力いただいた保護者の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

6年生 修学旅行(広島・宮島方面)

子どもたちは、楽しみにしていた新幹線に乗り、車窓からの景色を眺めながら広島へ向かいました。新大阪駅を出発して間もなく、笹原小学校が見えます。屋上から紅白の旗を振って、見送ってくれていることに気がつくと、大喜びしていました。

広島では、「原爆ドーム」や平和記念資料館を見学し、被爆伝承者による講話やセレモニー、碑めぐりを通して、「平和」とは何かを一人ひとりが真剣に考えました。2日目は、宮島へ渡り、厳島神社を見学しました。その後は、お世話になっている家族や友だちへの感謝を思いながら、お土産選びを楽しみました。相手のことを考えながら品物を選ぶ時間も、子どもたちにとって大切な学びとなりました。

学校に戻ってからは、学びを振り返り、1～5年生に向けて、自分たちが考えた「平和」について、伝えてくれました。



5年生 自然学校(嬉野台生涯教育センター)

5年生は、小学校初めての宿泊行事、「自然学校」に行ってきました。4泊5日の間、親元を離れ、学生リーダーとともに自分たちの力で生活しました。「時間を守る」「自分のことは自分です」「自分で決めた仕事を最後までやり遂げる」「仲間と協力する」「困ったときは自分たちで考える」など、多くのことを学びながら、自然の中で様々な体験をしました。最初は家族と離れることに不安を感じる子どももいましたが、仲間と支え合いながら活動を重ねる中で、大きく成長する姿が見られました。キャンプファイヤーでは、クラス毎に考えたスタンプスを元気いっぱい披露し、学生リーダーとともに大いに盛り上がりました。そして最後には、終わりが近づいていることを感じ、涙を流す場面もありました。

子どもたちにとって、学生リーダーとの出会いは「一期一会」ですが、自然学校での経験や学びは「一生の宝物」です。この経験を生かし、今後さらに成長していく子どもたちの姿が楽しみです。



ウォータークーラーが新しくなりました！

一度に故障してしまったウォータークーラーでしたが、このたび、PTA から2台、コミュニティ笹原協議会から1台、寄贈していただき、設置することができました。子どもたちが十分に水分補給ができるように、地域行事の際にもみんなが使えるようにという願いに大変感謝しています。みんなで大切に使いましょう。ありがとうございます。